

永澤陽一の 創造と革新

BEYOND CREATION

2025 9.13 SAT - 11.9 SUN

開館時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)
休館日 月曜日、9月16日(火)、10月14日(火)、11月4日(火)
(ただし9月15日、10月13日、11月3日は開館)

観覧料 一般1,000(800)円
大学生・神戸市外在住の65歳以上500(400)円
高校生以下・神戸市内在住の65歳以上無料

※()内は有料入館者30名以上の団体料金。
※神戸ゆかりの美術館、小磯記念美術館の当日入館券(半券)をお持ちの方は割引が受けられます。
※学生の方は、学生証、生徒手帳などをご提示ください。
※65歳以上の方は、年齢と住所が確認できるものをご提示ください。

主催:神戸ファッション美術館、神戸新聞社、毎日新聞社 後援:サンテレビジョン、ラジオ関西
企画協力:株式会社STIL、学校法人国際ファッション専門職大学
展示協力:大阪樟蔭女子大学

K 神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

永澤陽一の創造と革新

BEYOND CREATION

永澤陽一(ファッションデザイナー)



1957年京都生まれ。1980年学校法人モード学園卒業後に渡仏。TOKIO KUMAGAIのチーフデザイナーを経て独立。1996年より自身のブランド「YOICHI NAGASAWA」でパリコレクション公式スケジュールに参加。大手企業のブランディングやディレクションを多数手がける。2004年毎日ファッション大賞受賞。金沢美術工芸大学名誉教授。現在も国際ファッション専門職大学教授・学部長として、長年にわたり後進の育成にも力を注ぐ。

永澤陽一は、1980年代よりファッションデザイナーとして時代の先端に挑み続けました。パリでTOKIO KUMAGAIのチーフデザイナーとして活躍し、帰国後に独立して自身のブランド「YOICHI NAGASAWA」で東京コレクション、パリコレクションに参加。特殊な素材や技術に挑戦し、その成果として比類なき独自の世界を創造し人々を驚かせ続けました。さらには「無印良品」や「AEON」などの服飾部門のプロデュースにも手腕を発揮。その後も後進の指導にも尽力する他、国内外の展覧会にも出展を続けています。本展では神戸ファッション美術館に寄贈されたブランド発足当初からのコレクション作品の数々を展示。その稀有な発想の源流と創造性に焦点を当て、次世代のクリエイティビティに新たな火を灯すことを目指します。



1.2003年春夏コレクション「乾いた風が花が咲いたよ」より 2.2004-05年秋冬コレクション「狩り」より 3.2006春夏コレクション「人魚姫」より 4.2006-07秋冬コレクション「GAZELLE D'OR」より
5.ジョッパーズパンツ《恐れと狂気》2008年 (1-4)撮影:大石一男

開催記念対談

Beyond Creation—ファッションの未来を語る

本展の主役であるファッションデザイナー永澤陽一氏と、国際ファッション専門職大学学長 近藤誠一氏をお招きし、ファッションの未来の可能性についてお話いただけます。社会・文化・教育の視点から、これからのクリエイションを考察する貴重な機会です。

日時 9月13日(土) 14:00~15:30
会場 4階 第1セミナー室
定員 80名(要事前申込) ※応募多数の場合は抽選
申込期間 8月20日(水)~30日(土)
※詳細ならびに申込方法は当館HPにてお知らせします。
参加費 無料(要当日観覧券)

ギャラリートーク

日時 9月25日(木)、10月8日(水)、10月23日(木)
各日14:00~30分程度
会場 1階 展示室
定員 各日先着20名(事前申込不要)
※当日13:00から受付で整理券配布
参加費 無料(要当日観覧券)
解説 当館学芸員

同時開催

コレクション展「靴と服と時代」

ロココからアール・デコ、ディオール、現代のYOICHI NAGASAWAのシューズまで、美術館が所蔵する多様な足元の装いを各時代の衣装とともに紹介します。



1920年代アールデコの靴

アクセス

【電車ご利用の場合】

●JR「住吉駅」・阪神「魚崎駅」で六甲ライナー乗換、「アイランドセンター駅」下車、南東徒歩3分

【バスご利用の場合】

●新幹線「新神戸駅」より、みなと観光バスにて「神戸ベイシェラトンホテル」下車、南へ徒歩3分

●JR「三ノ宮駅」より、みなと観光バスもしくは日交シティバスにて「神戸ベイシェラトンホテル」下車、南へ徒歩3分

●阪急「御影駅」・阪神「御影駅」より、みなと観光バスにて「アジア・ワン・センター」下車、南へ徒歩5分

【駐車場のご案内】

●当館と提携している駐車場はございません。駐車場をご利用の場合は、当館地下の神戸ファッションプラザ駐車場が便利です。

